



波濤を超えて 6月号

屋久島町立安房小学校

令和8年6月22日

読書の習慣を大切に

校長 三角 典弘

梅雨に入り雨の日が続きます。時々、昼休みに太陽が顔を出すと、元気に子どもたちが玄関から飛び出してきました。体を動かしたくてうずうずしているのでしょう。雨の日の過ごし方では、読書旬間に合わせた読み聞かせや読書ビンゴが盛況で「先生、あと2つ。」「全ビンゴできたよ。」とよく話してくれます。

読書は、子どもたちの未来を大きく広げる力をもつ、とても価値ある習慣です。とくに小学生の時期は、心もことばもぐんぐん伸びる大切な時期であり、この時期に本と出会うことは、学びの土台をつくるうえで欠かせません。

まず、読書は「ことばの力」を育てます。本を読むことで語彙が増え、文章を理解する力が高まります。語彙力はすべての教科の学習に直結するため、読書習慣がある子ほど、学びの吸収がスムーズになります。また、文章を読む経験を重ねることで、自分の考えを整理したり、相手に伝えたりする力も育ちます。

次に、読書は「想像力」と「思考力」を豊かにします。物語の世界に入り込み、登場人物の気持ちを考えたり、場面を思い浮かべたりすることは、子どもたちの心を柔らかくし、他者への共感を育てます。さらに、物語だけでなく図鑑や科学の本など、さまざまなジャンルに触れることで、興味の幅が広がり、「もっと知りたい」という探究心が芽生えます。

また、読書は「心の安定」にもつながります。忙しい日々の中で、本を読む時間は、子どもにとって落ち着いて自分と向き合う貴重なひとときです。好きな本に没頭することで気持ちが整い、ストレスの軽減にもつながります。

ご家庭でできることは、決して難しくありません。たとえば、寝る前の10分だけ本を開く習慣をつくる、親子で同じ本を読んで感想を話し合う、家の中に子どもが手に取りやすい場所に本を置くなど、ちょっとした工夫で読書はぐっと身近になります。保護者の方が楽しそうに本を読んでいる姿を見せることも、子どもにとって大きな刺激になります。

私自身、読み聞かせや布団の中で昔話を語ることも昔からある子育てのよい方法であると考えています。我が子に何度も読んだのは「しろくまちゃんのホットケーキ」「ありんこぐんだん」などです。「話を聞く習慣」「想像力の育成」と職業柄言いたいところですが、「ことば」を親子で楽しんでみるのが第一歩だと思います。休みの日に尾之間や宮之浦の図書館に行き時間をおくこともよいのではないのでしょうか。

読書は、子どもたちの人生を豊かにする贈り物です。ぜひ、ご家庭でも本との出会いを大切に、読書の楽しさを共有していただければと思います。

災害時引き渡し訓練

5月29日(金)は、災害時引き渡し訓練が行われました。災害時に児童を確実に保護者に引き渡せるよう、児童、保護者、職員それぞれが、避難する場合の動きについて確認することができました。



プール開き

6月1日(月)は、プール開きを行いました。児童の安全を祈願した後、水泳学習が始まりました。

今年度も水泳学習ボランティアの皆さんの協力をもらいながら、複数人での見守りや指導を行い、安全で充実した時間になるように努めています。



児童総会

6月9日(火)は、3～6年生が、児童総会を行いました。「児童会目標を達成するために自分たちにできることを考えよう」という議題のもと、委員会や各学級から意見を出し合い、よりよい学校づくりのために話し合いを行いました。



交流給食

6月10日(水)は、交流給食を行いました。異学年との触れ合いを通じて、楽しく会食することができました。また、協力し合って準備や後始末を行うことで、手際の良い配膳等を学ぶよい機会になりました。



家庭教育学級・給食試食会

6月11日(木)は、家庭教育学級と給食試食会が行われました。家庭教育学級では、1年間の活動計画を立てました。その後の給食試食会では、栄養教諭による講話、学校給食の試食、さらには給食の様子への参観等、とても充実した時間になりました。



7月行事予定

1日(水)	水泳授業参観 学校保健委員会(救命救急講習会) 学級PTA
10日(金)	学校運営協議会
17日(金)	終業式
21日(火)	校内水泳記録会
22日(水)	水泳特別練習 PTAプール開放(～24日) 教育相談週間(～24日)

ブログでは最新の様子を見ることができますので、ぜひ御覧ください。

